

各位

上場会社名	株式会社SJI
代表者	代表取締役会長兼社長 李 堅
(コード番号)	2315)
問合せ先責任者	常務執行役員 コーポレート統轄本部長 大槻 二郎
(TEL)	03-5769-8200)

為替差損の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成25年3月期 第2四半期累計期間(平成24年4月1日～平成24年9月30日)の業績について、平成24年5月15日付「平成24年3月期決算短信(連結)」及び、平成24年8月14日付「平成25年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想値を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,000	350	△500	△700	△847.59
今回修正予想(B)	7,906	163	△995	△1,339	△1,727.75
増減額(B-A)	906	△187	△495	△639	
増減率(%)	12.9	△53.4	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成24年3月期第2四半期)	7,433	167	606	930	1,298.66

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,600	△90	△120	△90	△108.98
今回修正予想(B)	4,952	△29	△44	△121	△147.14
増減額(B-A)	352	61	76	△31	
増減率(%)	7.7	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績(平成24年3月期第2四半期)	4,959	140	70	△37	△52.95

修正の理由

修正の理由

第2四半期(累計)連結業績予想修正の理由

連結の業績予想に関しましては、増収減益となる見通しです。

当社グループの売上は、国内事業においては、従来、人工透析支援システム等のパッケージソフトの販売先であった医療機関から新たにシステム開発案件を受注したこと、および当社が重点顧客から戦略パートナーと認定されたことが結果として受注の拡大につながり売上が順調に推移したことから、増収となる見通しです。

海外事業のうちシステム開発事業はオフショア開発が当初予定より順調に進んだことから、約300百万円の増収となる見込みです。また、石油化学エンジニアリングサービス事業は、設備販売が期初計画よりも好調に推移したことから約500百万円の増収となる見通しです。これにより、連結売上高は7,906百万円となる見通しです。

一方、利益面では営業利益は、主にSinoCom Software Group Ltd.を買収した中間持株会社のSJI(Hong Kong)Limited.において、買収費用が増加したことや海外の事業会社において約200名の採用を行い、その採用費が増加したことなどから、販管費が当初予定より約162百万円増加し、163百万円となる見通しです。

経常利益は、為替レートが期初の1US\$=82.19円から1US\$=77.60円へと円高になったことから、為替差損526百万円が生じ、△995百万円となる見通しです。

四半期純利益は、海外での法人税の増加ならびに後述する個別業績で生じた繰延税金資産の取り崩しに伴う法人税の増加により△1,339百万円となる見通しです。

第2四半期(累計)個別業績予想修正の理由

個別の業績予想に関しましては、増収減益となる見通しです。

国内の事業はおおむね計画通りに進捗しており、売上高は前回の発表予想を上回る4,952百万円となる見通しですが、四半期純利益は、税効果会計の影響で繰延税金資産を54百万円取り崩したこと等により、△121百万円となる見通しです。

通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、現時点では平成24年8月14日に公表した予想数値を据え置いております。変更が生じる場合は速やかに開示いたします。

※上記の差異の内容につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

以上